

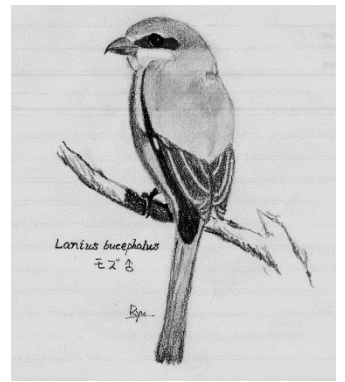
牧野定例探鳥会 2018年11月

2017.11.4(日) 9:00~14:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール g-hira@nifty.com)

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

先月は淀川堤防コースで、カモは見ませんでした。今日は淀川河川敷本流側の通常コース(緊急車道)を歩き、越冬に渡ってきたカモを観察します。識別の難しいカモ雄のエクリプスに挑戦しましょう。



1. 先月の探鳥会より 毎年10月は「ノビタキコース」と名付けた淀川左岸堤防上を500mほど南下するが、観察場所に行くもノビタキが出ないまま、更に下流に行くとノビタキがいるとの情報があり、堤防上を下流に歩くことにした。そしてついにノビタキに遭遇、堤防東側の田んぼで数羽が飛び回り、またチョウゲンボウが近くを飛んで狙いはノビタキ?と思わせるシーン、更に堤防西側(淀川河川敷)の草はらでは「キジの雄たけび+雌とのツーショット」もあり盛り上がった。堤防を歩く間、頭上を飛び回ったツバメのほとんどはコシアカツバメ、そしてあちこちのお立ち台からモズの高鳴きが続いた。昼食場所の磯島グランドでは、エゾビタキが飛び回り数mまで近づき食事もそこそこの嬉しい時間となった。磯島グランドから下流500m センダン林は春秋の渡り鳥のポイント、倒れたセンダンやその周囲の灌木からムシクイ・ヒタキの渡り鳥や、エナガ・ヤマガラなど林の留鳥が出た。これまでと全く違う堤防コースであったが、草原の鳥が良く出たことでトータル40種となった。



2. 今月の鳥 モズ モズは大阪府の鳥、特に百舌鳥と地名についた堺市周辺は昔からモズの多い所でした。モズは里山・里地のどこにでも、昭和40年頃からの住宅地開発後も、整備された都市公園にモズがいました。

大泉緑地は山岸哲先生が数10つがいのモズ研究から「モズの嫁入り:大日本図書(1981年)」を発行されたほどモズがいたが、今はモズが繁殖していないこと、万博公園でも2000年以降モズは繁殖しておらず冬鳥となっています。

先月探鳥会は淀川堤防を歩いたこともあり、主役のノビタキと並んでモズが多く、22個体も確認できたことは、草地のある淀川河川敷の重要性を示しています。河川敷の樹林が伐採されたので、モズなど草原の鳥の宝庫として回復してほしいと思っています。

西脇淳浩氏(160306)

3. 自転車に十分注意を 牧野探鳥会は他の探鳥地に比べ鳥が多いけれども、探鳥コースに「トイレが無い・自転車が危ない・日影がない」の三重苦があるコースです。特にサイクリング車が数百台、猛スピードでひっきりなしに通過するので、ぶつかると怪我し痛い目に合うのはバードウォッチャーです。前後左右に目を配り、鳥だけでなく「自転車から自分を守る」よう充分ご注意ください。先月探鳥会は堤防上でも→



4. 穂谷川河口近くに残っていた樹林は今年度中に伐採

淀川河川事務所より、昨年、樹木伐採を予定していた箇所(淀川・牧野)の残り500mほどの伐採を行うとの連絡がありました。工事(伐採)時期は決まっていますが、年度末(3月)完了予定とのことですので、あとわずかで穂谷川河口～磯島グランド間の樹林は全く無くなります。

5. 2019年1月から集合場所変更、京阪枚方市駅下車「ラポールひらかた前」に

上記樹木伐採で、現在の牧野探鳥会コースは、ゴルフ場本流側で約3kmの間、全く日影のないアスファルト路が続くことになりました。そこで、集合場所を枚方市側に変更し、熱中症が心配される季節などは、途中の磯島グランドで終了し、御殿山駅への短縮コースが取ることにします。

探鳥会名：牧野探鳥会 → 枚方牧野探鳥会(仮称) に衣替え

集合場所：ラポールひらかた入口(京阪枚方市駅下車5分) 集合時間：午前9時(現在と同じ)

変更月：2019年1月6日定例探鳥会より

次回12月2日(日)は今迄通り牧野集合 淀川河川敷にはカモの仲間や、ジョウビタキ・ツグミなど冬鳥が勢ぞろいしています。11月探鳥会でエクリプスだったカモのオスは繁殖羽となり、雄々しくなっています。

冬の日玉商品、カワアイサも観察できると思います。 **集合場所(枚方駅)・時間(9:00)は今日と同じ**

探鳥会観察鳥チェックリスト

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1~18.10 観察回	2018						
				7/1	8/4	9/2	10/7	11/4	12/2	
5	キジ	キジ	34				4			
21	カモ	ツクシガモ	1							
26	カモ	オカヨシガモ	31							
27	カモ	ヨシガモ	6							
28	カモ	ヒドリガモ	33							
29	カモ	アメリカヒドリ	5							
30	カモ	マガモ	39							
32	カモ	カルガモ	64	○		5				
34	カモ	ハシビロガモ	4							
35	カモ	オナガガモ	8							
36	カモ	シマアジ	1							
37	カモ	トモエガモ	1							
38	カモ	コガモ	42							
42	カモ	ホシハジロ	24							
43	カモ	アカハジロ	1							
46	カモ	キンクロハジロ	26							
47	カモ	スズガモ	3							
59	カモ	カワアイサ	32							
60	カモ	ウミアイサ	1							
62	カイツブリ	カイツブリ	29							
64	カイツブリ	カンムリカイツブリ	36							
66	カイツブリ	ハジロカイツブリ	3							
74	ハト	キジバト	74	○	○	8	11			
127	ウ	カワウ	74	○	○	7	4			
139	サギ	ゴイサギ	8							
141	サギ	ササゴイ	12							
143	サギ	アマサギ	2							
144	サギ	アオサギ	75	○	○	7	4			
146	サギ	ダイサギ	73	○	○	2	5			
148	サギ	コサギ	63	○		2	9			
153	トキ	ヘラサギ	1							
166	クイナ	クイナ	7							
170	クイナ	ヒクイナ	5							
174	クイナ	バン	11							
175	クイナ	オオバン	28							
185	カッコウ	ホトギス	2							
187	カッコウ	ツツドリ	2				1			
192	アマツバメ	アマツバメ	2							
195	チドリ	ケリ	23				2			
202	チドリ	イカルチドリ	8							
203	チドリ	コチドリ	23							
204	チドリ	シロチドリ	4							
227	シギ	チュウシャクシギ	2							
235	シギ	アオアシシギ	1							
239	シギ	クサシギ	2							
241	シギ	キアシシギ	1							
244	シギ	イソシギ	50			1				
251	シギ	トウネン	1							
286	カモメ	ユリカモメ	18							
293	カモメ	ウミネコ	2							
294	カモメ	カモメ	1							
299	カモメ	セグロカモメ	15							
307	カモメ	コアジサシ	8							
339	ミサゴ	ミサゴ	44			1	1			
340	タカ	ハチクマ	2							
342	タカ	トビ	58	○		1	6			
349	タカ	チュウヒ	1							
355	タカ	ハイタカ	17							
356	タカ	オオタカ	12							
357	タカ	サシバ	1							
358	タカ	ノスリ	25				1			
366	フクロウ	オオノハズク	1							
383	カワセミ	カワセミ	68	○		1	1			
388	キツツキ	アリスイ	7							
390	キツツキ	コゲラ	62	○		1	7			
393	キツツキ	アカゲラ	2							

日本鳥類目録	科名	鳥名	12.1~18.10 観察回	2018						
				7/1	8/4	9/2	10/7	11/4	12/2	
401	ハヤブサ	チョウゲンボウ	29				1			
407	ハヤブサ	ハヤブサ	22		○					
418	カササギヒタキ	サンコウチョウ	1							
420	モズ	モズ	67			8	22			
435	カラス	ハシボソガラス	77	○	○	17	11			
436	カラス	ハシブトガラス	74	○	○	8	3			
438	クイタダキ	クイタダキ	8							
442	シジュウカラ	ヤマガラ	6							
443	シジュウカラ	ヒガラ	1							
445	シジュウカラ	シジュウカラ	69	○		23	11			
452	ヒバリ	ヒバリ	44	○			2			
455	ツバメ	ショウドウツバメ	3							
457	ツバメ	ツバメ	42	○	○	39	1			
459	ツバメ	コシアカツバメ	14			1	34			
461	ツバメ	イワツバメ	26				1			
463	ヒヨドリ	ヒヨドリ	77	○	○	8	135			
464	ウグイス	ウグイス	72	○	○	1				
466	エナガ	エナガ	58	○		8	10			
476	ムシクイ	オオムシクイ	2							
477	ムシクイ	メボソムシクイ	4				3			
479	ムシクイ	エゾクシクイ	1							
480	ムシクイ	センダイムシクイ	7				1			
483	メジロ	メジロ	59	○		3	5			
492	ヨシキリ	オオヨシキリ	22	○		1				
499	セッカ	セッカ	20	○		1				
506	ムクドリ	ムクドリ	72	○		10	14			
508	ムクドリ	コムクドリ	4							
511	ムクドリ	ホシムクドリ	2							
520	ヒタキ	マミチャジナイ	1							
521	ヒタキ	シロハラ	35							
522	ヒタキ	アカハラ	1							
525	ヒタキ	ツグミ	37							
533	ヒタキ	ノゴマ	1							
536	ヒタキ	ルリビタキ	1							
540	ヒタキ	ジョウビタキ	36							
542	ヒタキ	ノビタキ	9				5			
549	ヒタキ	イソヒヨドリ	24			3	3			
552	ヒタキ	エゾビタキ	4			1	3			
554	ヒタキ	コサメビタキ	9				1			
558	ヒタキ	キビタキ	11			1	1			
560	ヒタキ	オジロビタキ	1							
561	ヒタキ	オオルリ	4							
569	スズメ	スズメ	77	○	○	31	51			
573	セキレイ	キセキレイ	17				1			
574	セキレイ	ハクセキレイ	69			2	2			
575	セキレイ	セグロセキレイ	67			1	1			
584	セキレイ	タヒバリ	12							
586	アトリ	アトリ	25							
587	アトリ	カワラヒワ	74	○	○	3	1			
588	アトリ	マヒワ	6							
592	アトリ	ベニマシコ	32							
600	アトリ	シメ	30							
602	アトリ	イカル	15							
610	ホオジロ	ホオジロ	72	○		3	6			
614	ホオジロ	ホオアカ	2							
617	ホオジロ	カシラダカ	17							
618	ホオジロ	ミヤマホオジロ	1							
624	ホオジロ	アオジ	41							
628	ホオジロ	オオジュリン	11							
	キジ	コジュケイ	12							
	ハト	カワラバト(ドバト)	76	○	○	44	41			
	カッコウ	カッコウSP	3							
	カモ	アイガモ	2							
種数合計(自動計算)				25	13	33	40			
個体数合計(自動計算)						253	426			
探鳥会参加者数				8	27	21	23			